

文学部 史学科における教員養成像

【社会（中学校一種）】

史学科は、國學院大學の人材育成の目的、及び「日本史、西洋史、東洋史、考古学及び歴史地理の実証的な学習と研究を通して、客観的かつ批判的分析能力を養い、広く社会に貢献できる人材を育成すること」という史学科の専門分野に根ざした人材育成の目的に基づき、その達成に向けたカリキュラムを運用しています。史学科の卒業生は、社会環境の変化や学校・地域社会を取り巻く様々な課題にも対応できる教員として、全国各地で活躍しています。

國學院大學のカリキュラムでは、日本の伝統・文化に対する深い理解、高度な日本語運用能力を養成するための科目が全学的に運用されています。これに加えて史学科では、4年次に提出する卒業論文を最終的な到達目標に定め、その作成に向けた少人数での演習を多数展開しています。また、文学部全体が展開する人文科学系の科目だけでなく、法学部・経済学部などが展開する社会科学系の科目も、選択科目に組み込まれたカリキュラムです。これにより、4年間の学生生活において、専門的・教養的知識を最大限に学ぶことができる体制を整えています。

こうした広範な学修を通して、専門性に基づく高い教材研究力と教科指導力、自立的に学び続ける力、現代社会に不可欠な情報の収集力・分析力・活用力などを身につけた教員を養成します。

【地理歴史（高等学校一種）】

史学科は、國學院大學の人材育成の目的、及び「日本史、西洋史、東洋史、考古学及び歴史地理の実証的な学習と研究を通して、客観的かつ批判的分析能力を養い、広く社会に貢献できる人材を育成すること」という史学科の専門分野に根ざした人材育成の目的に基づき、その達成に向けたカリキュラムを運用しています。史学科の卒業生は、社会環境の変化や学校・地域社会を取り巻く様々な課題にも対応できる教員として、全国各地で活躍しています。

國學院大學のカリキュラムでは、日本の伝統・文化に対する深い理解、高度な日本語運用能力を養成するための科目が全学的に運用されています。これに加えて史学科では、4年次に提出する卒業論文を最終的な到達目標に定め、その作成に向けた少人数での演習を多数展開しています。

史学科では、1・2年次に導入・基礎的な演習を設置し、単一の専門分野ではなく、複数の分野を必ず履修するシステムです。その過程において、学生は主体的に自らの専門分野を決定し、3・4年次には、それぞれの専門分野のゼミにおいて、卒業論文作成を意識した演習が展開されます。加えて、学科の選択科目には法学部・経済学部などが展開する社会科学系の科目も組み込まれており、4年間の学生生活において、専門的・教養的知識

を広く学べる体制が整っています。

こうした広範な学修を通して、専門性に基づく高い教材研究力と教科指導力、自立的に学び続ける力、現代社会に不可欠な情報の収集力・分析力・活用力などを身につけた教員を養成します。